

特別支援教室だより

令和8年5月11日 第2号
特別支援教室拠点校
府中市立府中第六中学校
校長 佐藤 光宏



目には青葉 山ほととぎす 初鰹



山口素堂

特別支援教室の活動は4月20日から小集団活動が、翌週の27日から個別活動が始まりました。まだ始まったばかりで時間割に慣れず、やや慌ただしくはありますがどのお子様も笑顔で通室をしています。教員一同、暖かく見守りながら支援をしてまいりたいと思います。

4月14日(火)に特別支援教室府中六中エリア合同保護者会を開催いたしました。お忙しい中ご参加いただきました保護者の皆様には感謝を申し上げます。以下に、当日お伝えした内容の一部を記載しましたので、都合がつかず参加できなかった保護者様にもご一読ください。

■ 効果的な特別支援教室の活用について

つまずきが生じている可能性

- ・集中して学習ができない。
- ・整理整頓が苦手・忘れ物が多い。
- ・友達とトラブルが多い。
- ・文字を書くのが苦手
いつも黒板を写しきれない。



特別支援教室は
「できないから行く場所」ではなく
「**力を伸ばすための学びの場**」

なりたい自分へ

- ・感情を上手にコントロールしたい。
- ・自分に合った進路って？
- ・自分の得意な勉強方法は？
- ・友達と良い関係を築きたい。



府中六中エリア
合同保護者会



■ 保護者様のよくある心配 Q&A(抜粋)

Q1. 通室していることで成績や内申、進路に影響はありますか？

A1. 影響はありません。成績や内申は通常の学級での評価が中心です。進路については進学の見込みは広く保たれます。むしろ「自分に合った選択」がしやすくなります。

Q2. 勉強が遅れてしまうことはありませんか？

A2. 勉強の“量”よりも学び方・理解の仕方を整えることを重視します。結果的に通常の学習が進めやすくなるケースが多いです。

Q3. 本人が行きたがらなくなったらどうなりますか？

A3. 無理に通わせることはありません。本人の気持ちを確認しながら方法内容関わり方を調整します。“合わない”サインも大切な情報です。

Q4. 途中でやめることはできますか？

A4. 状況に応じて見直しは可能です。成長や変化に合わせて回数を減らす、目標を変えると調整も行います。

Q5. 通常の学級の先生との連携はどうなっていますか？

A5. 学級担任と情報共有しながら支援します。学級での様子を踏まえて支援内容を考え、教室で学んだことを学級で活かせるようにします。



保護者様へのメッセージ

あせらない(数年がかりでもよい)

おこらない(良いことはない)

いいすぎない(後悔を作らない)

たのしみにする(未来を想像する)

まんぞくする(『できた』を数える)

しごとする(親の人生も大切)

いごちよく(頑張るだけは苦しい)

明星大学 小貫教授のこぼれ



生徒数(令和8年4月13日現在)

府中第二中学校……29名

府中第六中学校……22名

府中第九中学校……16名

(合計67名)

【問い合わせ】

特別支援教室拠点校 府中第六中学校

直通電話 042-336-6556

